

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信 託 期 間	約 4 年間（2013年 5 月31日～2017年 5 月22日）	
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）の投資証券（円建） ロ、ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①主として、セクターリーダー・ファンドの投資証券を通じて、アジア（日本を除きます。以下同じ。）の企業の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）の中から、セクター内で持続的な競争力と成長性を有する銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおいて、アジアの企業とは、アジアに本社を置いている企業に加えて経済活動をアジアで行なっているアジア以外に本社を置いている企業をいいます。 ②当ファンドは、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③セクターリーダー・ファンドでは、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。	
マザーファンドの運用方法	円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA－2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワ／ミレーアセット・
アジア・セクターリーダー株ファンド

運用報告書(全体版)
第 5 期
(決算日 2015年11月24日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド」は、このたび、第5期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

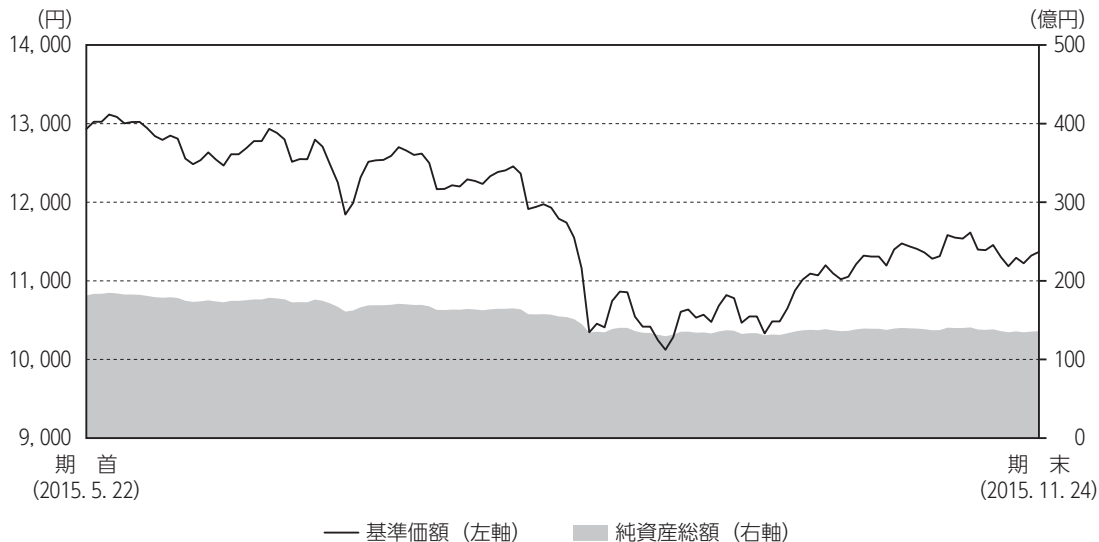
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2013年11月22日)	10,380	200	5.8	10,019	0.2	0.1	98.1	43,324
2 期末 (2014年 5 月22日)	10,721	300	6.2	10,373	3.5	0.2	97.2	22,129
3 期末 (2014年11月25日)	12,274	1,350	27.1	12,244	18.0	0.2	98.4	19,411
4 期末 (2015年 5 月22日)	12,931	450	9.0	13,603	11.1	0.2	98.5	18,134
5 期末 (2015年11月24日)	11,368	0	△ 12.1	11,415	△ 16.1	0.2	97.2	13,597

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC Asia 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC Asia 指数 (除く日本、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■ 基準価額・騰落率

期首：12,931円

期末：11,368円

騰落率：△12.1%

■ 基準価額の主な変動要因

中国の景気減速懸念の高まりなどから、アジア株式市況（除く日本）が軟調に推移したことなどがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC Asia 指数 (除く日本、円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2015年 5 月22日	円 12,931	% —	13,603	% —	% 0.2	% 98.5
5 月末	13,003	0.6	13,767	1.2	0.2	98.5
6 月末	12,515	△ 3.2	12,840	△ 5.6	0.2	97.4
7 月末	12,201	△ 5.6	12,238	△ 10.0	0.2	98.1
8 月末	10,863	△ 16.0	10,825	△ 20.4	0.2	98.2
9 月末	10,330	△ 20.1	10,300	△ 24.3	0.2	98.0
10月末	11,360	△ 12.1	11,412	△ 16.1	0.3	98.6
(期末) 2015年11月24日	11,368	△ 12.1	11,415	△ 16.1	0.2	97.2

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○アジア株式市況（除く日本）

アジア株式市況（除く日本）は、期首から2015年8月までは、韓国でのMERS（中東呼吸器症候群）感染拡大、中国のマクロ経済指標の悪化、台湾のIT関連企業の業績懸念などを受けて、軟調に推移しました。その後は、中国政府が積極的な財政措置を実施すると表明したことや中国の追加金融緩和策の実施などから、下げ幅を縮小して期末を迎えました。市場別では、資源価格の下落に伴って個人消費が堅調になったインドが相対的に良好なパフォーマンスとなりました。一方で、景気減速懸念の高まりや人民元の切下げを嫌気した中国のパフォーマンスが悪化しました。

○為替相場

アジア通貨の対円相場は、まちまちな値動きとなりました。韓国ウォンやインド・ルピーは、中国の景気減速懸念の高まりや人民元の切下げ、原油価格の下落、米国の利上げ観測などを受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、期首比で下落となりました。一方で、米ドルペッグ制（米ドルに連動する為替政策）を採用している香港ドルは、対円では米ドルとほぼ同様の動きとなり、期首比で上昇となりました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）（以下「セクターリーダー・ファンド」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○セクターリーダー・ファンド

今後も、既にセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはセクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。セクターリーダー・ファンドへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

○セクターリーダー・ファンド

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、MARUTI SUZUKI INDIA（インド、一般消費財・サービス）、KOREA ELECTRIC POWER CORP（韓国、公益事業）、寄与度が低かった銘柄は、JUMEI INTERNATIONAL HOLDING（中国、一般消費財・サービス）、CHONGQING CHANGAN AUTOMOBILE（中国、一般消費財・サービス）などでした。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

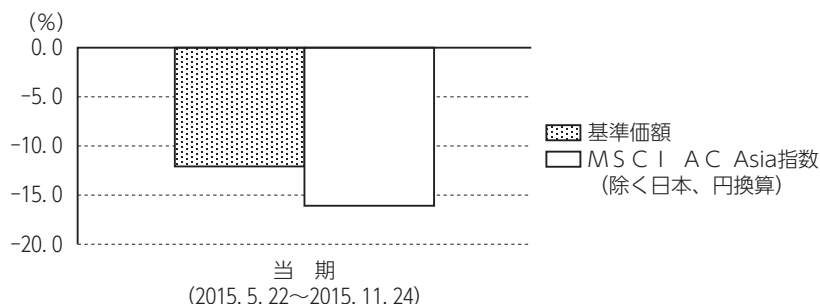
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数はアジア株式市況（除く日本）の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、分配を行ないませんでした。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年5月23日 ～2015年11月24日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,887

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、セクターリーダー・ファンドとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。

また、セクターリーダー・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○セクターリーダー・ファンド

今後も、既にセクター内で持続的な競争力と成長性を有しているセクターリーダー銘柄や、将来的にセクターリーダー銘柄になることが有望視される銘柄に投資してまいります。財務体質が強固で、株価評価面で投資妙味があり、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄を中心としたポートフォリオを維持してまいります。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 5. 23～2015. 11. 24)		
	金 額	比 率	
信託報酬	76円	0. 648%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11, 748円です。
(投信会社)	(23)	(0. 192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(52)	(0. 439)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	77	0. 652	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2015年 5 月23日から2015年11月24日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	—	—	18,098.426	2,610,000

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2015年 5 月23日から2015年11月24日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS (ルクセンブルグ)	18,098.426	2,610,000	144

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける期
中の利害関係人との取引状況

(2015年 5 月23日から2015年11月24日まで)

区 分	当 期			期 付		
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	39,162	4,559	11.6	—	—	—
コール・ローン	1,261,966	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.2%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファン
ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人との取
引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される
利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券で
す。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託証券 (ルクセンブルグ) MIRAE ASSET ASIA SECTOR LEADER EQUITY FUND J CLASS	92,722.891	13,211,713	97.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	49,850	49,850	50,054

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年11月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	13,211,713	95.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	50,054	0.4
コール・ローン等、その他	508,810	3.7
投資信託財産総額	13,770,579	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年11月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,030,579,158円
コール・ローン等	248,810,424
投資信託証券 (評価額)	13,211,713,900
ダイワ・マネースtock・マザーファンド (評価額)	50,054,835
未収入金	519,999,999
(B) 負債	433,103,042
未払金	260,000,000
未払解約金	72,995,622
未払信託報酬	99,475,258
その他未払費用	632,162
(C) 純資産総額 (A－B)	13,597,476,116
元本	11,961,432,640
次期繰越損益金	1,636,043,476
(D) 受益権総口数	11,961,432,640口
1万口当り基準価額 (C／D)	11,368円

* 期首における元本額は14,023,550,979円、当期中における追加設定元本額は153,368,326円、同解約元本額は2,215,486,665円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,368円です。

■損益の状況

当期 自2015年5月23日 至2015年11月24日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	95,956円
受取利息	95,559
その他収益金	397
(B) 有価証券売買損益	△ 1,759,723,534
売買益	260,211,488
売買損	△ 2,019,935,022
(C) 信託報酬等	△ 100,107,420
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 1,859,734,998
(E) 前期繰越損益金	3,340,624,441
(F) 追加信託差損益金	155,154,033
(配当等相当額)	(113,442,700)
(売買損益相当額)	(41,711,333)
(G) 合計 (D + E + F)	1,636,043,476
次期繰越損益金 (G)	1,636,043,476
追加信託差損益金	155,154,033
(配当等相当額)	(113,442,700)
(売買損益相当額)	(41,711,333)
分配準備積立金	3,340,624,441
繰越損益金	△ 1,859,734,998

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	113, 442, 700
(d) 分配準備積立金	3, 340, 624, 441
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	3, 454, 067, 141
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	3, 454, 067, 141
(h) 受益権総口数	11, 961, 432, 640口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年5月22日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は12, 647円です。」

ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）は、ルクセンブルグ籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・アジア・セクターリーダー・エクイティ・ファンド（円クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年11月24日で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

純資産計算書（2015年3月31日現在）

	(USD)
営業投資有価証券取得原価	449,312,059
未実現評価益 / (損)	67,923,228
営業投資有価証券時価評価額	517,235,287
現金	2,062,834
ブローカーの現金	—
未収利息および未収配当金	209,384
その他の未収入金	—
募集に係る未収入金	3,358,664
営業投資有価証券売上に係る未収入金	2,465,955
先物為替予約取引に係る未実現利益	—
資産合計	525,332,124
当座借越	383,634
償還に係る未払金	680,709
営業投資有価証券購入に係る未払金	2,716,693
未払費用	574,910
負債合計	4,355,946
純資産	520,976,178
I 資本 USD 株当りの純資産価値	12.66
I 資本 EUR 株当りの純資産価値	9.55
I 資本 GBP 株当りの純資産価値	7.27
A 資本 USD 株当りの純資産価値	12.53
A 資本 EUR 株当りの純資産価値	10.01
X 資本 USD 株当りの純資産価値	—
J 資本 JPY 株当りの純資産価値	156.04
K 資本 USD 株当りの純資産価値	16.52
R 資本 USD 株当りの純資産価値	—
R 資本 EUR 株当りの純資産価値	—
R 資本 GBP 株当りの純資産価値	7.27
I 資本 USD 発行済み株式数	6,713,899,277
I 資本 EUR 発行済み株式数	2,739,805,953
I 資本 GBP 発行済み株式数	26,406,802
A 資本 USD 発行済み株式数	7,374,544,706
A 資本 EUR 発行済み株式数	7,308,542,613
X 資本 USD 発行済み株式数	—
J 資本 JPY 発行済み株式数	119,187,878,700
K 資本 USD 発行済み株式数	4,914,157,342
R 資本 USD 発行済み株式数	—
R 資本 EUR 発行済み株式数	—
R 資本 GBP 発行済み株式数	24,942,673

損益計算書および純資産変動計算書（2015年3月31日に終了した会計期間）

	(U S D)
期首純資産	327,941,276
配当金（源泉徴収税を除いた額）	4,684,043
受取利息	—
その他の収益	—
収益合計	4,684,043
管理会社報酬	125,673
投資運用報酬	2,918,648
保管報酬	210,470
監査および弁護士費用	114,616
管理および会計費用	113,379
登記および名義書換事務代行費用	35,091
引受税	70,895
出版・印刷費	480
その他の税	727,689
取引関係費	2,528,442
その他の費用	20,389
費用合計	6,865,772
投資による利益 / (損失) (純額)	(2,181,729)
実現利益 / (損失) (純額)	
営業投資有価証券売上に係る	26,612,741
先物為替予約取引に係る	(115,358)
先物取引に係る	—
外国為替に係る	(1,471,259)
未実現評価損益の増減額 (純額)	
営業投資有価証券に係る	38,964,575
先物為替予約取引に係る	(7,934)
運用に係る純資産の期中増減額 (純額)	61,801,036
募集による収入	283,371,802
償還に対する支出	(152,137,936)
株式取引による利益 / (支出) (純額)	131,233,866
外貨換算調整額	—
期末純資産	520,976,178

ダイワ／ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド

2015年度末現在の投資スケジュール（米ドル建て）

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品			
	株式		
4,593,350	ABS-CBN Broadcasting Corp. **	6,453,192	1.24
1,679,738	Adani Ports & Special Economic Zone Limited	8,272,252	1.59
2,933,000	Aia Group Limited	18,458,955	3.54
136,371	Alibaba Group Holding	11,441,527	2.20
4,894	Amorepacific Corp.	14,799,599	2.84
71,327	Baidu.com - ADR	15,017,187	2.88
3,215,670	Banco de Oro Unibank Inc.	8,898,700	1.71
7,832,100	Bank Mandiri Tbk Pt	7,472,513	1.43
4,633,000	China Everbright International Limited	7,755,543	1.49
891,500	China Mobile Limited	11,635,287	2.23
12,982,000	China Pharmaceutical Group Limited	10,982,992	2.11
2,332,000	China Resources Gas Group Limited	7,248,044	1.39
2,427,638	Chongqing Changan Automobile Company Limited	6,627,962	1.27
271,938	Cognizant Technology Solutions Corp. - A	17,224,553	3.31
1,040,674	DBS Group Holdings Limited	15,415,143	2.96
1,618,000	Galaxy Entertainment Group Limited	7,365,944	1.41
593,740	Glenmark Pharmaceuticals Limited	7,458,497	1.43
457,139	Godrej Consumer Products Limited	7,603,748	1.46
639,464	Hdfc Bank Limited	10,449,944	2.01
75,365	Hotel Shilla Company Limited	6,650,371	1.28
3,122,955	Icici Bank Limited	15,743,986	3.01
18,268,000	Industrial & Commercial Bank of China - H	13,476,039	2.59
387,083	Jd. Com Inc. - ADR	11,515,719	2.21
249,930	Korea Electric Power Corp.	10,362,623	1.99
264,960	Larsen & Toubro Limited	7,280,647	1.40
17,655,300	LT Group Inc.	6,437,957	1.24
495,634	Lupin Limited	15,905,998	3.05
13,332,000	Luye Pharma Group Limited	16,110,542	3.09
4,545,543	Malaysia Airports Holdings Bhd	8,591,554	1.65
396,296	Maruti Suzuki India Limited	23,413,150	4.50
7,523,300	Matahari Department Store Tbk Pt	11,335,025	2.17
29,924,900	Media Nusantara Citra Tbk Pt	6,557,000	1.26
252,208	Melco Crown Entertainment Limited - ADR	5,480,480	1.05
6,905,050	Minor International pcl - NVDR	7,426,968	1.43
14,350	Nhn Corp.	8,678,964	1.67
1,677,500	Ping An Insurance Group Company of China Limited	20,162,932	3.87
598,771	Reliance Industries Limited	7,902,971	1.52
3,281,100	Samsonite International SA	11,403,902	2.19
7,194,700	Semen Gresik Persero Tbk Pt	7,510,921	1.44
19,543,000	Sihuan Pharmaceutical Holdings Group Limited	11,114,887	2.13
520,663	Sun Pharmaceutical Industries Limited	8,518,514	1.64
4,278,000	Sunny Optical Technology Group Company Limited	7,779,203	1.49

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
1,486,000	Taiwan Semiconductor Manufacturing Company Limited	6,909,951	1.33
1,771,935	Tata Motors Limited	15,578,225	2.99
945,900	Tencent Holdings Limited	17,956,773	3.44
23,558,500	Touch Solutions Inc.	6,271,624	1.20
116,808	United Spirits Limited	6,826,259	1.31
1,774,100	Universal Robina Corp.	8,969,576	1.72
8,611,000	Xiabuxiabu Catering Management**	4,753,052	0.91
	株式合計	517,207,395	99.27
	取引所上場が認められた有価証券とマネーマーケット商品の合計	517,207,395	99.27

** 非流動性証券

数量	内容	時価総額	純資産に 占める 割合%
異なる規制市場で取引された譲渡可能証券および金融市場商品、並びに直近で発行された譲渡可能証券			
	ワラント証券		
212,062	Minor International - Wts	27,892	0.01
	ワラント証券合計	27,892	0.01
	異なる規制市場で取引された譲渡可能証券および金融市場商品、 並びに直近で発行された譲渡可能証券の合計	27,892	0.01
	投資のポートフォリオ	517,235,287	99.28
	現金	1,679,259	0.32
	その他純負債	2,061,632	0.40
	純資産総額	520,976,178	100.00

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2015年11月24日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を15ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年5月23日から2015年11月24日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
540 国庫短期証券 2015/9/24	3,799,996		
567 国庫短期証券 2016/2/8	2,999,997		
555 国庫短期証券 2015/12/7	2,500,000		
553 国庫短期証券 2015/11/24	2,060,000		
536 国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000		
548 国庫短期証券 2015/11/2	2,000,000		
550 国庫短期証券 2015/11/9	2,000,000		
554 国庫短期証券 2015/11/30	2,000,000		
559 国庫短期証券 2015/12/21	2,000,000		
557 国庫短期証券 2015/12/14	1,999,999		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年11月24日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（28,312,942千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

	2015年11月24日現在						
区 分	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちB B 格 以下組 入率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 16,920,000	千円 16,922,068	% 59.5	% —	% —	% —	% 59.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年11月24日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	554 国庫短期証券	% —	千円 2,000,000	千円 2,000,000	2015/11/30	
	555 国庫短期証券	—	2,500,000	2,500,000	2015/12/07	
	557 国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,999	2015/12/14	
	559 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000	2015/12/21	
	560 国庫短期証券	—	1,600,000	1,599,999	2015/12/28	
	563 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/01/18	
	566 国庫短期証券	—	1,500,000	1,499,998	2016/02/01	
	567 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,997	2016/02/08	
	342 2年国債	0.1000	720,000	720,525	2016/07/15	
	100 5年国債	0.3000	600,000	601,548	2016/09/20	
合 計	銘 柄 数	10銘柄				
	金 額		16,920,000	16,922,068		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第5期 (決算日 2014年12月9日)

(計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

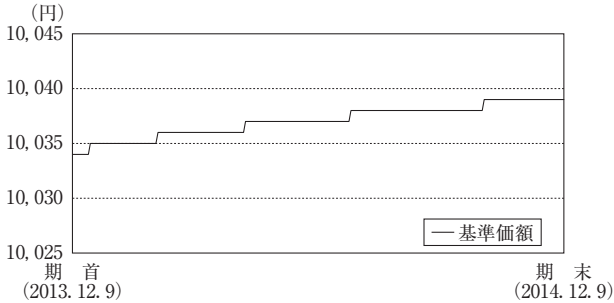
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
	騰 落 率		
(期首)2013年12月 9 日	円	%	%
	10,034	—	69.6
12月末	10,035	0.0	63.0
2014年 1 月末	10,035	0.0	70.9
2 月末	10,036	0.0	65.8
3 月末	10,036	0.0	67.1
4 月末	10,037	0.0	69.1
5 月末	10,037	0.0	69.1
6 月末	10,037	0.0	67.6
7 月末	10,038	0.0	72.5
8 月末	10,038	0.0	73.1
9 月末	10,038	0.0	68.8
10月末	10,039	0.0	64.6
11月末	10,039	0.0	64.6
(期末)2014年12月 9 日	10,039	0.0	58.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%
【基準価額の主な変動要因】
利息収入により、基準価額は値上がりしました。
- ◆投資環境について
期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。
- ◆前期における「今後の運用方針」
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて
短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円	千円
		2,599,774	(2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		
419 国庫短期証券 2014/12/22	99,999		
477 国庫短期証券 2014/12/8	99,996		
475 国庫短期証券 2014/11/25	99,992		
454 国庫短期証券 2014/8/25	99,990		
433 国庫短期証券 2014/5/26	99,988		
493 国庫短期証券 2015/2/23	89,998		
473 国庫短期証券 2014/11/17	79,995		
452 国庫短期証券 2014/8/18	79,991		
431 国庫短期証券 2014/5/19	79,991		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作成期	当 期	期 末	
区 分	額面金額	評価額	組入比率
	千円	千円	%
国債証券	480,000	479,995	58.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

当 期	期 末	
区 分	銘 柄	年利
	銘 柄	年利
国債証券	479 国庫短期証券	70,000
	419 国庫短期証券	100,000
	464 国庫短期証券	150,000
	490 国庫短期証券	70,000
	493 国庫短期証券	90,000
合計	銘柄数	5銘柄
	金 額	480,000

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	479,995	58.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 , そ の 他	340,319	41.5
投 資 信 託 財 産 総 額	820,315	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資 産		820,315,287円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等		340,319,449
公 社 債 (評価額)		479,995,838
(B) 負 債		—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)		820,315,287
元 本		817,136,908
次 期 繰 越 損 益 金		3,178,379
(D) 受益権総口数		817,136,908口
1万口当り基準価額(C/D)		10,039円

* 期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、同解約元本額は356,898,263円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)998円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07,9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09,9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11,9,962円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジリアンファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド A コース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド B コース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド C コース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 A コース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 2 B コース458,853円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 A コース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 B コース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド 3 C コース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、U S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、U S 短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回り C B ファンド(限定追加型)為替ヘッジあり、009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回り C B ファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド一成長の随音(つちもと)ー 11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド 19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジリアン・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワU S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ先進国リート a 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リート a 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リート a 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リート a 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド 49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)ー ジャパン・トリプルリターンズー 日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)ー ジャパン・トリプルリターンズー 豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)ー ジャパン・トリプルリターンズー ブラジリアン・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)ー ジャパン・トリプルリターンズー 米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー a (通貨選択型)ー ジャパン・トリプルリターンズー 通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドー イーグルアイⅡー 予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドー イーグルアイⅡー 予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドー イーグルアイⅡー 予想分配金提示型 ブラジリアン・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドー イーグルアイⅡー 予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドー イーグルアイⅡー 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月 9 日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B)有価証券売買損益	2,048
売 買 益	2,048
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	425,282
(D)前期繰越損益金	2,803,343
(E)解約差損益金	△ 1,321,868
(F)追加信託差損益金	1,271,622
(G)合 計 (C + D + E + F)	3,178,379
次期繰越損益金 (G)	3,178,379

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月 1 日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の 3 分の 2 以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。